T-CORE
Tohoku Clinical Oncology Research and Education Society

第8回 東北臨床腫瘍セミナー

The 8th Seminar of Tohoku Clinical Oncology Research and Education Society

2008.11.8 sat

13：00—16：00
場所：コラッセふくしま4F
『多目的ホール』
福島県福島市三河南町1番20号
TEL：024-525-4089

プログラム

情報提供 12:45—13:00

＜製品紹介＞ 大鵬薬品工業株式会社より

開会の挨拶 13:00—13:05

当番世話人　福島県立医科大学　竹之下誠一 先生

企画 13:05—14:20

『外来化学療法室における患者教育』

座長：福島労災病院　武藤　淳 先生
市立秋田総合病院　高橋　賢一 先生

1.看護師の患者教育における役割

山形県立中央病院　外来化学療法センター　主任看護師
がん化学療法看護認定看護師　鈴木　由美 先生

2.化学療法実施患者に対するアプローチ

福島労災病院　薬剤部　主任薬剤師　白石　佳久 先生

3.診察室で医師がしていること・話していること・考えていること

東北労災病院　腫瘍内科　部長　丹田　滋 先生

＜　休憩　15分　＞ 14:20—14:35

教育講演 14:35—15:05

座長：福島県立医科大学　石田　卓 先生

『がん医療均てん化への取り組み』

国立がんセンター　がん対策情報センター　がん情報・統計部　三原　華子 先生

特別講演 15:05—15:55

座長：青森県立中央病院　斎藤　聡 先生

『乳がんのチーム医療　～診療ガイドラインとパスの活用～』

関西労災病院　副院長　高塚　雄一 先生

閉会の挨拶 15:55—16:00

次回当番世話人　みやぎ県南中核病院　蒲生真紀夫 先生

当日は、会費（医師 ¥1,000、コメディカル¥500）を集めさせていただきます。
※本セミナーは日本医師会生涯教育講座3単位の認定を受けております。
※本セミナーは福島県病院薬剤師会生涯研修認定単位（2単位）を申請中です。
（病院薬剤師会生涯研修認定単位は青森県、岩手県、秋田県、山形県でも振替可能です。
宮城県は宮城県の方式に沿って申請してください。）

共催　特定非営利活動法人 東北臨床腫瘍研究会
大鵬薬品工業株式会社

後援　福島県医師会
東北病院薬剤師会
福島県看護協会
東北がんプロフェッショナル養成プラン

事務局　【お問い合わせ】庄司雅子
東北大学加齢医学研究所内
TEL・FAX: 022-717-8599